

主治医殿

學校法人東京中華學校学校長

小學・中學・高校 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 番

児童生徒氏名 \_\_\_\_\_ 生年月日(西曆) \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

上記の者が貴院にて加療中でしたが、伝染の恐れがないと認められましたら、以下に証明をお願い致します。

.....

### 治 癒 証 明 書

病名 \_\_\_\_\_

罹患期間 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 ~ \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

※特記事項（連絡事項・注意事項などがありましたらご記入下さい。）

( \_\_\_\_\_ )

上記疾患により当院にて加療中でしたが、治癒または感染の恐れがないと認め、登校を許可致します。

\_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

住 所

電 話 番 号

医療機関名

医 師 名 \_\_\_\_\_ ㊟

.....

※以下には何も記入しないで下さい

出席停止期間 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 ~ \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

校長印	副校長印	教務印	学務印	担任印	保健室印

## 【学校感染症一覧】

令和 7 年 4 月 1 日改訂

分類	感染症名	出席停止期間
第 1 種	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎(ポリオ)、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群(SARS)、中東呼吸器症候群(MERS)、特定鳥インフルエンザ(H5N1)(H7N9)	治癒するまで
第 2 種	季節性インフルエンザ（特定鳥インフルエンザを除く）	発症後(発症日を 0 日とする) 5 日を経過し、かつ、解熱後 2 日を経過するまで
	新型コロナウイルス感染症	発症後(発症日を 0 日とする) 5 日を経過し、かつ、症状軽快後 1 日を経過するまで。無症状の場合は、検査キットによる検体採取日を 0 日目とする。
	百日咳	特有の咳が消失するまで、又は 5 日間の適正な抗菌性物質製剤による治療終了まで
	麻疹（はしか）	解熱後 3 日を経過するまで
	流行性耳下腺炎（おたふく）	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現後 5 日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
	風疹（三日ばしか）	発しんが消失するまで
	水痘（みずぼうそう）	すべての発しんが痂皮化するまで
	咽頭結膜熱（プール熱）	主要症状が消退した後 2 日を経過するまで
	結核 髄膜炎菌性髄膜炎	症状により学校医・その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで
第 3 種	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症（O157, O111, O26 等）、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎（はやり目）、急性出血性結膜炎（アポロ病） 感染性胃腸炎（ノロ・ロタウイルス）、溶連菌感染症、手足口病、急性肝炎、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ感染症、带状疱疹、伝染性紅斑（りんご病）	症状により学校医・その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで

※ 出席停止の措置は必要ないと考えられる感染症の例：アタマジラミ、伝染性軟属腫（水いぼ）、伝染性膿痂疹（とびひ）

※ その他、医師の診断により出席停止となる場合があります。